

死海文書が発見されたクムランより、おはようございます。死海文書とは、これまでに発見された聖書の中で最古、2200年前のもので、古い写本の一つで、何がすごいかというと、発見後に研究された結果わかったことに、この2200年前の写本と、現在のヘブル語聖書との間に、ほとんど違いがないのです。なぜ、私がこんなことを話しているのかというと、理由は明らかです。数時間前にロシア駐トルコ大使の暗殺のニュースを聞き、今度はベルリンでの恐ろしいテロ攻撃。しかし、人々が理解していないのは、聖書預言とは、我々が目撃していることだけではなく、これから起ころうとしていることも伝えているということです。

今、私がいる場所は、2200年前の巻物が見つかった場所で、それによって、聖書は今朝の新聞よりもずっと正確で、信頼できることが分かりました。そして聖書は、ロシアがイラン、トルコと一緒にイスラエルに攻めて来ようとしていると事実を告げています。何よりも皆さんに知っていて欲しいことは、かなりの高確率で、プーチンもイランもエルドアンも誰もかも、現在、この中の誰一人として、この連合軍が攻め込む真のターゲットがイスラエルであるなどとは、思いもしていないことでしょう。なぜこんなことを言っているのかというと、多くの人々は、トルコの人々が自分たちの大統領や政府に対して激しい怒りを抱いている、ということを理解していません。皆さんが理解すべきことは、トルコは以前はスンニ派のリーダーだったということです。ISISが新しいカリフを任命したと宣言する以前は、カリフはトルコにいたのです。トルコがスンニ界のリーダーでした。そして今、何百万人というトルコの熱心なスンニ派イスラム教徒が目にしてるのは、自分たちの政府がロシアとイランと結託して、アレppoやその他の場所で、スンニ派信者を惨殺・大虐殺している様子です。これが昨日、22歳の特殊部隊警官に、ロシア駐トルコ大使暗殺の引き金を引かせた理由です。彼が何を思っていたのか、憶測する必要はありません。彼は実に明確に答えたのです。「これは、ロシアのアレppo侵略の結果だ」と。彼は熱心なスンニ派信者です。言っておきますが、彼は発狂していたわけでも、気が狂ったわけでもありません。彼は実際には、何百万人というトルコ人の気持ちを代弁していたのです。現在、彼らは自分たちの国が、イランや、何よりもロシアと手を組み、同盟国となっているのを見ているのですが、彼らには明確な説明もないのです。

次に、人々が理解していない事。恐らく指導者たちも理解していないでしょう。いずれ彼らはイスラエルに攻め込んで来るということを、だれも理解していません。なぜ、私はこんなことを言うのでしょうか？モーセの時代に遡ってみましょう。出エジプト記3章です。

モーセが舅であるイテロの羊の番をしているところから。神はモーセを呼び出されました。私たちが覚えておくべき事は、物事が起こってもいなくうちに、神はその後に起こることをモーセに告げられたのです。神はモーセに言いました。「あなたをパロの前に遣わすが、パロはイスラエルの民を行かせない。」と。

10 今、行け。わたしはあなたをパロのもとに遣わそう。わたしの民イスラエル人をエジプトから連れ出せ。」 (出エジプト記3:10)

そして、神はモーセに言われたのです。「あなたは、パロに伝えるが、

19 *しかし、エジプトの王は強いられなければ、あなたがたを行かせないのを、わたしはよく知っている。…」* (出エジプト記 3:19)

つまり、神は、指導者たちが考える以前からすでに、彼らが何を考えるかをご存じです。神は、彼らの頭によぎるずっと以前から、彼らがどんな思いを抱くのかを知っておられるということです。と言っても、神は彼らの思考をコントロールされているわけではありません。ただ、神は全てをご存じなのです。「彼らはこのように考える」と、神にはお見通しです。パロが、神に聞き従うことを拒絶した後で、神はパロの心を頑なにされました。ローマ書 11 章にもこう書いてあります。

8 *「神は、彼らに鈍い心と見えない目と聞こえない耳を与えられた。…」*
(ローマ 11:8)

なぜなら、それは、彼らが先に心を頑なにしたからです。

ですから私たちが理解すべきは、聖書預言とは、現在目にしていることだけではなく、これから起ころうとしていることも伝えているのだということです。そんなわけで、高確率で今は、エルドアンもプーチンもイランも、まもなく自分たちの頭に浮かぶのがシリアではなく、イスラエルに変わるなどとは、予想だにしていけないのです。ということで、皆さんに言うておきましょう。ニュースや新聞に頼らず、神のみことばにより頼みましょう。

私の背後にあるのは、写本の断片が最も多く発見された第四洞窟で、その数は 16,000 点以上です。全てがモーセ五書であり、ここで見つかった全てが正確で、正真正銘信頼できるものです。

24 *「人はみな草のようで、その栄えは、みな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。*

25 *しかし、主のことばは、とこしえに変わることがない。」*

(第一ペテロ 1:24~25)

35 *この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。*

(マタイ 24:35)

8 *イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。*

(ヘブル 13:8)

そこで、これまでに見つかった中で最古の聖書が発見された地クムランより、皆さんに特にお願いします。主の御言葉を信頼してください。そして、主の御言葉に繋がること。これが騙されないための唯一の

道です。また、主の御言葉を学び、理解するには、聖霊がなくてはできません。だから、どうか、皆さんには主の御言葉に繋がり、聖霊に耳を傾けるようにお勧めします。常に、いつも、念頭に入れておいてください。神の御言葉から差し引くことも、付け加えることも、またはそれを変えることも、誰にも許されていません。(書記注：申命記 4:2、黙示録 22:19 を読んでください。) 神の御言葉は、昨日も今日も、永遠に同じです。聖書には、神の御言葉は変わらないと書いてあります。だから、エノクやマカベヤと言った他の書を捜し求めないでください。(書記注：これらはアポクリファ《外典、偽典》とといいます。分かりやすい解説があります。ハーベスト・タイム・ミニストリーズ「3分でわかる聖書#81 聖書外典(アポクリファ)とは何ですか」<https://www.youtube.com/watch?v=AmxdDnePLn8>をご覧ください)

他にも、教会の携挙の日や時間が分かるなどと言っている人の書いたものを求めたり、見たりしないで、聖書にこだわってください。聖書に書かれていることが何よりも重要で、中東専門家がこんにち言っていることよりも、はるかに正確です。聖書。私の後ろにあるこの場所から、一部が見つかった書は、今日の新聞やテレビニュースよりも、はるかに信頼できるものです。

さて、そういうわけで、クムランよりライブでお届けしました。皆さんはどうか、神の御言葉にしがみついてください。現在世界中で起こっていることには、理由があるのです。

9 人の心は何よりも陰険で、それは直らない。

(エレミヤ 17:9a)

それから、数週間前に、ヨーロッパのクリスマスマーケットが攻撃される、と皆さんには警告しておきました。たしか3週間前だったと思います。(書記注：11月25日アップデート参照)そして今回のベルリンの攻撃を見てください。これで終わりではありません。まだ始まったばかりです。だから、御言葉を信じ、主を信じて、御言葉に浸り、聖霊の導きに委ねてください。何に従い、誰の声に耳を傾けるべきか。神の御言葉に一致しないものは何であれ、神から出ているものではないことを覚えておいてください。

死海のすぐ隣、ユダヤの荒野の真ん中、クムランより。

I love you!

Shalom!

God bless you!

Bye-bye!

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジューAmir Tsarfati氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りよくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くなれば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO